

2017 年 8 月 7 日

株式会社シフトワンの株式譲渡について

株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下「INCJ」）は、同社が保有する株式会社シフトワン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：谷口裕之、以下「シフトワン」）の全株式について、GMO アドパートナーズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：橋口誠、以下「GMO アドパートナーズ」）に譲渡することを決定しましたのでお知らせします。なお、株式の譲渡日は 2017 年 8 月 9 日を予定しております。

シフトワンは静止画像を組み合わせて動画コンテンツを制作するモーションコミックを提供するベンチャー企業で、2012 年に設立されました。同社は、モーションコミックをはじめとした動画ソリューション事業に加えて、エンターテインメント・コミュニケーション事業を立ち上げ、音声付動画作成アプリ「SUTV（スティービー）」をリリースするなど事業を発展させてきました。

INCJ は 2014 年 2 月、シフトワンへの投資を発表し、事業計画の策定や社外取締役の派遣などの経営サポートを通して、支援をしてきました。

この度、シフトワンの更なる事業発展のためには、ネットメディア・広告事業を総合的に展開する GMO アドパートナーズに経営を委ねることが最善と判断し、INCJ は今回保有するシフトワンの全株式を GMO アドパートナーズに譲渡することを決定いたしました。

参考）INCJ は 2014 年 2 月に「モーションコミックの事業化を推進する株式会社ニューへの出資を決定」を公表しています。

※2014 年 6 月に株式会社ニューから株式会社シフトワンに社名変更

URL: <http://www.incj.co.jp/PDF/1418035243.01.pdf>

株式会社シフトワンについて

設立 2012 年 5 月
事業内容 動画コンテンツの製作・販売
所在地 東京都千代田区
代表取締役社長 谷口 裕之
URL <http://shiftone.jp/>

GMO アドパートナーズ株式会社について

設立 1999 年 9 月
事業内容 メディア・アドテク事業、データテクノロジー事業、
エージェンシー事業、ソリューション事業、
所在地 東京都渋谷区
代表取締役社長 橋口 誠
URL <https://www.gmo-ap.jp/>

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

<本発表資料のお問い合わせ先>

株式会社 産業革新機構 企画調整 Gr. 広報 入江、坂井
東京都千代田区丸の内 1-4-1 丸の内永楽ビルディング 21 階
電 話：03-5218-7202 URL：<http://www.incj.co.jp/>

[別紙]

1. 対象事業会社

株式会社シフトワン

- ・設 立 : 2012 年 5 月
- ・代表者 : 谷口裕之
- ・所在地 : 東京都千代田区
- ・事業内容 : 動画コンテンツの制作・販売

2. 支援決定概要

- ・支援決定金額: 9 億円(上限)
- ・実投資額: 9 億円
- ・共同投資家: 博報堂等
- ・株式保有割合: 64.7%(2017 年 7 月時点)
- ・支援決定公表日: 2014 年 2 月
<https://www.incj.co.jp/news/2014/20140220.html>
- ・投資ストラクチャー図:
<https://www.incj.co.jp/performance/upload/docs/1477280522.02.pdf>

3. 経緯

(1) 出資の経緯

シフトワンは動画作成ツールを核に、静止画像を組み合わせで動画コンテンツを制作するモーションコミックの制作・配信等を行うことを目的に、2012 年 5 月に設立されたベンチャー企業です(設立当初は株式会社ニュー、2014 年 6 月に株式会社シフトワンに社名変更)。

INCJ は、モーションコミックという新たな市場の創出に加え、アカデミアによる研究成果と成功体験を持つシニアな経営チームの組み合わせという産学連携の理想形を支援することに意義があると判断し、2014 年 2 月に、シフトワンに対し成長資金として 9 億円を上限とする投資を決定し、実行しました。

(2) 事業の進捗

シフトワンは、当初、漫画・アニメをベースとしたモーションコミック作品の制作・配信をビジネスモデルとしていましたが、事業の発展を図るため、2016 年、漫画作品に拘らず、モーションコミックを映像表現や動画手法として幅広い用途への活用を軸とした事業転換に着手しました。

(3) Exit の経緯・内容

INCJ は、本投資を通して、B to B ビジネスでは、大手企業の広告制作を受注するなど新たな市場を創出し、産学連携による事業化については、一定程度実現したものの、B to C ビジネスでは、想定

された計画から遅れが生じ、新市場の創出までには至りませんでした。今後の同事業の発展について関係者と協議した結果、ネットメディア・広告事業を総合的に展開する GMO アドパートナーズに経営を委ねることが最善と判断し、2017 年 8 月、INCJ は、保有するシフトワンの全株式を GMO アドパートナーズに譲渡することとなりました。

4. 主務大臣(経済産業大臣)の意見

ベンチャー企業等への積極的な支援は、今後も我が国の産業競争力の強化において重要である。本案件の課題を踏まえ、引き続きベンチャー企業等への支援を行うとともに、支援案件全体としての収益性の確保に努められたい。